

業 績 一 覧 (作成例)

職種 学芸員 (日本古代史または日本美術史)

氏名 _____

1 専門分野における研究成果 (著書・学术论文等)

No	著書、論文等の名称	単著 共著 の別	発行又 は発表 年月日	発行所、発表雑 誌等又は発表 学会等の名称	概 要
	(学位論文) (学术论文) (著書等) (その他)			巻、号、掲載ペ ージ数も記載 すること。	<ul style="list-style-type: none"> ・用紙は、A4判縦、両面印刷としてく ださい。 ・共同研究の場合は、担当した部分を記 すこと。 ・共同執筆の場合、執筆者全員の氏名を 論文、著書等に掲載された順に記載す ること。 ・添付する主な著書・論文等の別刷又は 写しは代表的なもの1編のみとし、3 部添付すること。
研究成果	学术论文	編、著書等	編、その他	編	

2 上記1以外の業績

次に該当する業績について記載してください。

- ・ 学会での発表、講演
- ・ 調査研究活動の企画、実施
- ・ 教育活動の実践
- ・ 展覧会の企画

小論文作成要領

小論文課題

- (1) 日本史・日本美術史または日本文化における齋王あるいは齋宮の意義や役割について、具体例を挙げて論じなさい。
(2, 000字以内)
- (2) 齋宮歴史博物館の展示を熟覧、またはホームページを熟読し、あなたが学芸員なら何が不足してどのように補うか、具体例を挙げて論じなさい。(1, 000字以内)

作成要領

- 1 用紙は、A4判縦、両面印刷としてください。
- 2 記載方法は、日本語で横書きとし、1行あたり40字、1ページあたり40行として、ワープロで作成してください。
- 3 記載内容は、以下の作成見本を参考としてください。
- 4 字数については、それぞれ2, 000字以内及び1, 000字以内としてください。
- 5 作成にあたり、引用した論文、著書等があれば、最後に著書名、著作者及びページ数等を記載してください。(制限字数には含まない)
- 6 複数枚に渡る場合は、それぞれのページ右上部に専門分野及び氏名を明記してください。

作成見本

A4判縦

職種 学芸員 (日本古代史または日本美術史)
氏名 _____

- (1) 日本史・日本美術史または日本文化における齋王あるいは齋宮の意義や役割について

(以下に2, 000字以内で本文を記載)

- (2) 齋宮歴史博物館の展示を熟覧、またはホームページを熟読し、何が不足してどのように補うかについて、その概要と理由

(以下に1, 000字以内で本文を記載)

(最後に、引用した論文等があれば、その旨を記載する。)